

< 記入例 >

注意事項

1 本書は、特別徴収の従業員等が、異動（退職・転勤等）した場合に提出いただく用紙です。提出期限は、該当の従業員等の異動があった月の翌月10日までです。
 2 大枠内へ記入してください。
 3 異動により給与等を支給しなくなった場合、その年の1月1日から異動時までの間で確定した給与等を本書とは別に、翌年の1月31日（土日）の場合は、2月第1月曜日までに給与支払報告書（個人別明細書及び給与表）として提出してください。

受付印

7
泉大津市長

令和 年 月 日

宛名番号 54321

フリガナ イズミオオツ ジロウ

氏名 泉大津 次郎

生年月日 元号 3 1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成 60 年 7 月 25 日

個人番号 * * * * *

住所 1月1日現在 泉大津市田中町〇番〇号

1月1日現在 泉大津市板原町〇番〇号

市町村民税 給与支払報告 給与支払報告 道府県民税 特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

〒 595-8686

泉大津市東雲町9番12号

有限会社 ○ ○ ○

個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください)

1 3 5 7 9 0 2 4 6 8 0 1 2

特別徴収税額 (年税額)

103,300

徴収済税額 (イ) 6 月分から 9 月分まで 34,500

未徴収税額 (ウ) 10 月分まで 68,800

異動年月日 令和 7 年 9 月 30 日

異動の事由 1. 転勤・転職 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他

異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)

整理番号

総務

大阪 三郎

0725-33-1131

4321

6 年度

7 年度

17654321

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

〒 595-8686

新規 ☐

特別徴収指定番号

18765432

泉大津市東雲町9番12号

フリガナ カブシキガイシャ ○ ○ ○

株式会社 ○ ○ ○

法人番号

9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8 7

※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。

新しい勤務先へは、

円 月初額 8,600 を 10 月分

(翌月10日納期限)から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月額額をお伝えください。

受給者番号

納入書の要否 (前掲の場合のみ記載)

番号を記入 ☐ 必要 ☐ 不要

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)*従業員が国外へ転出するとわかっている場合、一括徴収にご協力ください。

番号を記入

1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。

2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

徴収予定額 (イ)と(ウ)を

右欄に記入

左記の一括徴収した税額は、

月分(翌月10日納期限)で納入します。

③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (イ・ウに当てはまらない場合に記入してください。)

番号を記入

異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。

1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出があったため。

2. 異動年月日が1月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。

3. 死亡による退職のため。

◎死亡退職された場合 (税額は普通徴収となります)

相続人

住所

(納税承継人) 氏名

続柄

市処理欄

旧特別徴収処理欄	6年度	7年度	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他	入力者	点 検
	月分以降の 月額は	月分以降の 月額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他		

※届出対象者が複数名おられる場合は、コピーしてお使いください。